

## 国立大学法人鹿屋体育大学内部監査実施基準

〔平成31年3月11日〕  
監査室長裁定

(目的)

第1条 この基準は、国立大学法人鹿屋体育大学内部監査要項（平成18年11月8日学長裁定。以下「要項」という。）第18条の規定により、内部監査の実施に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(内部監査年次計画)

第2条 要項第5条に定める内部監査年次計画は、別記様式第1号による。

(内部監査実施計画)

第3条 要項第6条に定める内部監査実施計画は、別記様式第2号による。

(内部監査の通知)

第4条 要項第11条に定める内部監査の通知は、別記様式第3号による。

(内部監査調書)

第5条 要項第12条に定める内部監査調書は、別記様式第4号による。

(内部監査報告書)

第6条 要項第14条に定める内部監査報告書は、別記様式第5号による。

(内部監査結果の通知)

第7条 要項第16条に定める内部監査の結果の通知は、別記様式第6号による。

(改善状況の回答)

第8条 要項第17条に定める改善状況の回答は、別記様式第7号による。

(雑則)

第9条 この基準に定めるもののほか、内部監査に関し必要な事項は監査室長が別に定める。

附 則

この裁定は、平成31年3月11日から施行する。

## 内部監査年次計画(〇〇年度)

I 定期監査

1. 業務監査

監査の項目	1-1 〇〇〇〇	1-2 〇〇〇〇	1-3 〇〇〇〇
監査の方針			
監査の実施時期	〇年〇月頃	〇年〇月頃	〇年〇月頃
監査人員	〇名(監査室員〇名、室員以外〇名)	〇名(監査室員〇名、室員以外〇名)	〇名(監査室員〇名、室員以外〇名)
監査の方法	書面監査		
	実地監査		
監査の対象部署			
監査の重点事項			
その他の必要事項			

2. 会計監査

監査の項目	2-1 〇〇〇〇	2-2 〇〇〇〇	2-3 〇〇〇〇
監査の方針			
監査の実施時期	〇年〇月頃	〇年〇月頃	〇年〇月頃
監査人員	〇名(監査室員〇名、室員以外〇名)	〇名(監査室員〇名、室員以外〇名)	〇名(監査室員〇名、室員以外〇名)
監査の方法	書面監査		
	現地監査		
監査の対象部署			
監査の重点事項			
その他の必要事項			

※上記計画の様式は項目回数を限定するものではない。



〇〇年〇〇月〇〇日

（被監査部署等の責任者） 様

監 査 室 長

内部監査の実施について(通知)

国立大学法人鹿屋体育大学内部監査要項第5条に定める内部監査年次計画に基づき、下記のとおり内部監査を実施します。

つきましては、本監査の円滑な実施についてご協力いただくとともに、貴課関係者への周知方よろしくお願ひします。

記

1. 監査区分 〇〇監査
2. 監査種類 〇〇監査
3. 監査項目 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
4. 監査日程 〇〇年〇〇月〇〇日（〇）～〇〇年〇〇月〇〇日（〇）
5. その他 別添「内部監査実施計画」のとおり

【本件担当】

監査室

〇〇（内線〇〇）

内 部 監 査 調 書

監査の実施日		立会・応答者		備考
被監査部署名				
監査項目		監査担当者		

監査結果とこれに対する意見		
監査の要点等	左記に関する結果	被監査対象部署の意見等

指摘事項（注1）	改善事項（注2）

注1：指摘事項とは、法令及び諸規則等に違反して業務が行われている状況をいう。

注2：改善事項とは、内部統制等の観点から業務を改善する必要があると考えられる事項をいう。



〇〇年〇〇月〇〇日

（被監査部署等の責任者） 様

学 長

内部監査の結果について（通知）

国立大学法人鹿屋体育大学内部監査要項第16条の規定に基づき、〇〇年度内部監査の結果について、下記のとおり通知します。

記

1. 監査項目 〇〇監査（〇-〇 〇〇〇〇〇）
2. 監査結果 指摘、改善を要する事項なし

【本件担当】

監査室

〇〇（内線〇〇）



〇〇年〇〇月〇〇日

学 長 様

（被監査部署等の責任者）

内部監査の結果に係る改善措置について（回答）

〇〇年〇〇月〇〇日付で通知のありました内部監査の結果に係る改善措置の状況等について、下記のとおり回答します。

記

指摘事項等	
措置状況	1 実施済み      2 検討中      3 その他（      ）
措置した内容（具体的に記入すること）	